

## 令和3年度 ひまわりパーク上牟田 事業報告

### 【 事業概要 】

平成25年4月の事業所開設後、利用者の方々が安心して社会参加できるように様々な活動を行うことを念頭に、地域との連携という点において力を注いでいます。定期的な地域清掃をはじめ、災害時の防犯に対する情報の共有も行っています。福祉施設として総合的な各種相談事業としての役割機能についても理解の促進に努めています。

事業の運営については就労継続支援事業A型、就労継続支援事業B型、生活介護事業と日中一時支援事業を適正に継続的な運営の実施を行いました。

利用者支援については、自己存在意識が高まるようにご本人の自主性を尊重した支援を行います。また、様々なスキルの獲得や経験を通して、更なる社会参加や自己実現に結び付く支援を心掛けています。

具体的な事業内容は次の通りです。

### 1 利用者状況

令和4年3月31日現在

項 目	内 容		
平均年齢	49.16 歳（20 歳～71 歳）		
職員数	9 名、1 名（介助員）		
利用者居住区別	東区4名、博多区9名、中央区1名、南区5名、城南区2名、早良区7名、西区3名、市外1名 計 32 名		
事業別利用者数・定員	利用者（定員）	男 性	女 性
就労継続支援事業A型	10（14）	5	5
就労継続支援事業B型	15（20）	11	4
生活介護	7（6）	5	2
合 計	32（40）	21	11

### 2 年間開所日数及び延べ利用者数（一日平均利用者数）

就労継続支援事業A型	360日	2,541人（9,5人）
就労継続支援事業B型	259日	3,560人（13,7人）
生活介護	259日	1,053人（4,0人）

### 3 事業別活動状況

#### （1）就労継続支援事業A型

- ・5名の方との雇用契約を終結し、10名との雇用継続契約締結にてスタートしました。
- ・業務内容は受託清掃作業で、昨年同様、福岡市内の企業や公的機関等との

契約が無事にできました。（愛宕浜・百道浜海浜公園、博多区の公園、水上公園、並びに天神中央公園の清掃）

ただし、コロナ禍における状況で清掃業務に対する予算や実施方法の見直しについてはどこの部署でも行われており、清掃回数や契約金の減少がありました。今後も清掃業務に関する経費削減の恐れを感じています。

- ・博多区の公園清掃について、地域の清掃ボランティアの方々との調整もあり、清掃場所変更の見直しを一か所行いました。
- ・勤務時間は4時間勤務を継続しました。短時間勤務等の雇用形態にも対応すべくA型就業規則の見直しも行いました。

## （2）就労継続支援事業B型

- ・15名でのスタートとなりました。年度途中での入退所等、入れ替わりが数名ありました。最終的には15名で終えましたが、利用自体の継続や利用時間や回数の向上などを課題とする方の入所が多いと感じます。また、引き続き利用者の獲得に重点を置いていきたいです。
- ・作業は博多区を中心とした企業の受注作業を中心に行っています。コロナ禍を含む環境等もあり、インターネット販売の箱詰め作業と、ホテルのカードキーケース作業はありませんでした。

結婚式用ナフキンの埃取りは3月から微量ですが受注しています。その他、西部ガスや育成会便りの封入封緘作業、施設外受託清掃作業は変わらず行っています。

- ・作業開拓を継続して行っています。キャラクターの亚克力キーホルダーや缶バッジの封入封緘作業と、配食の際に用いる資材のアルコール拭拭洗浄作業の受注が新規作業で導入することが出来ました。それでも売り上げは減少していますので平均工賃は伸びませんでした。
- ・自主製品のポテチ製造に関しては受注販売に切り替えています。法人内施設イベントや地域敬老会等の際に作っています。

### 就労継続B型事業平均工賃（月額）

平均工賃月額	作業内容
R3年度 7,500円	ナフキンの埃取り・西部ガスや育成会便りの封入封緘作業・キャラクター商品の封入封緘・配食資材の消毒作業・ポテチ製造・施設外受託清掃作業
R2年度 10,190円	
R元年度 12,925円	

## （3）生活介護事業

- ・5名のスタートでした。新規契約者を2名迎え、7名の方との契約を結んでいます。毎日の利用自体が難しい方や、当事業所だけでの支援提供が難しい方もいます。他事業所との併用利用を行っている方が2名います。今後も、多種多様なニーズを充足すべく、併用利用など柔軟なサービス提供も視野に

入れ、本人の充実した生活を目指したいと思います。

- ・活動内容の幅の拡がりとして、ドライブや買い物体験等、外出の企画を定期的に行うようにしました。社会参加への促進ということで受託作業や納品活動等も行いました。

年 3 回の生活介護事業工賃を受給し、買い物活動で社会参加を行うことはとても良い刺激・影響ですので今後も継続して行います。

- ・健康面を含め、支援量の多い方が中心となります。今後も各関係機関との連携や情報共有等、丁寧に行いより良い支援の向上を目指します。

## 4 余暇支援

### (1) お楽しみ会

- ・毎月 1 回全利用者対象で実施しています。創作活動や菓子作りなどを中心に時季に応じた活動を行いました。利用者の方々にニーズを伺い、バラエティ豊かに企画実施しました。
- ・博多区障がい者フレンドより講師に来ていただくことが 1 回出来ました。クリスマス前にリース創作を行って頂きました。

### (2) 休日余暇活動

- ・休日の余暇充実化を目的として希望者に対して年間 23 回、延べ 203 人の参加がありました。
- ・昨今の事情により、外出の機会は控え、事業所内で行うことのできる活動について、希望やニーズを反映した内容で実施しました。楽しみがこれからの生活に繋がるよう、工程の手順書の配布等も行いました。

### (2) イベントや招待行事等

- ・地域との共催で「秋祭り i n 博多」や国際線空港での「作品展」の予定がありましたが今年も実施には至りませんでした。
- ・他、各種観戦などの招待行事については時期を鑑み、その都度促しを行い参加しました。

## 5 健康管理と防火管理等

### (1) 定期内科検診

- ・協力医である「ながら医院」に年 2 回往診を依頼して実施しました。また、希望者には実費にてインフルエンザの予防接種も実施しました。

### (2) 看護師による健康診断

- ・毎月 1 回実施しました。血圧や脈拍、体重、腹囲等の測定結果はグラフ化で分かりやすく各家庭に報告しています。

### (3) 結核予防・胸部がん検診

- ・博多区の保健所にて胸部レントゲンを全員実施しました。

### (4) よかドック、健康診断

- ・希望者へ予防医療に努める取り組みとして、協力医「ながら医院」にて

実施しました。9人が参加しました。

(5) 避難訓練、防災訓練

- ・年2回実施しました。火災避難訓練に加え、地震や水害時の避難訓練も取り入れています。また、災害時対策とした事業継続計画（BCP）を策定しました。今後も防災訓練の継続や定期的な設備や建物の点検等、安全に努めた対策を講じていきます。

## 6 その他の取り組み

(1) 旅行・日帰り旅行

- ・日頃の労を労うことや社会参加や交流を目的として、9月にバスハイクを予定していましたが、中止としました。

(2) 利用者代表会（本人活動）

- ・育成会本人部会の会員が上牟田にも所属されています。事業所として可能な限りサポートを行っています。育成会九州大会の本人部会に原稿参加しました。

(3) 保護者会との連携

- ・総会やブロック会議等で保護者と話す機会を設けていますが全体実施が難しい年でした。事業所の取り組みや方針に関して、その都度、文書配布や各家庭への電話連絡でご理解を得るようにさせていただきました。
- ・交流としての茶話会や年末の労を労う会は役員の方々の来訪によるプレゼント配布という縮小形式で実施致しました。
- ・成人を祝う会の対象者に記念品を頂きました。

(4) 職員研修

各種研修に関しては主としてインターネットを用いたリモート会議にて参加しました。

①法人内研修

法人で取り組んでいる各種委員会をはじめ、虐待防止委員会による自己チェックアンケート等を継続して行っています。

②施設外研修としては県や市社協の行う研修や博多区内の研修に参加し、職員の資質向上とネットワークづくりに取り組みました。

(5) 利用者送迎

- ・西・南・博多の3コースでおよそ15名の送迎を実施しています。最近では就労事業の方でも送迎を希望するのが当たり前になっています。

## 7 地域との交流

- ・地域の総会や当事業所で実施する地域懇談会は書面決議や中止でした。地域自治会の役員の方や民生委員の方との交流は常日頃行うように心がけました。その都度、事業所の現状について説明や防災に関するの情報交換、情報共有を行っています。

利用者の方の通勤時の見守りをはじめ事業所への理解の深まりを感じています。町内行事への参加は基本的に利用者の方々と一緒に参加するようにしています。

- ・施設見学や実習に関して態勢を整えて積極的に行いました。20 名程度の見学者と 29 名の実習生でした。利用につながる見学はもとより、実習生には将来を担うべく、障がい福祉などの理解と啓発に努めました。

## 8 苦情受付状況

- ・苦情件数はありませんでした。
- ・保護者等のご意見やご相談にはその都度話を設けるなど行いました。また、保護者に限らず地域の皆様ともいつでも話ができる環境設定や情報交換に努めました。

## 9 地域における公益的な取り組み

- ・ライフレスキュー事業に参加しています。当事業所が関わる実績はありませんでした。博多区実績報告会議での内容や広報誌についてはその都度職員へ伝える等、情報共有を行っています。